

木材ジャーナル 名古屋・せぶ

令和3年11月号 No.174

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

令和3年度「木の日」の要望活動実施

木材業界では例年「木の日」（10月8日）を期して、業界全体として木材の利用推進のための普及啓発活動等を展開してきている。

愛知県木材利用推進協議会（西垣洋一会長）では、本年10月12日（火）に協議会構成団体の各代表等16名が参加して、県庁、県議会に木材利用推進に関する要望活動を行った。その要望活動の内容は次の通りでした。

要望項目（県、県議会）

- 1 アジア競技大会を始めとする大規模プロジェクトにおける関連施設整備等での木造・木質化の推進
- 2 低層非住宅や中高層建築物における県産木材の利用のため、愛知県、大学、建築関係者、木材関係者の連携協力による、木造化・木質化に関する知識を有する技術者の育成
- 3 都市部を中心に民間施設等における木造化・木質化を支援する「木の香る都市づくり事業」の拡充
- 4 市町村が行う森林環境譲与税を活用した木材利用への支援
- 5 県産木材が安定して供給され、流通し、利用される仕組みづくりの推進



（中央は 愛知県 大村知事）

第55回全国木材産業振興大会開催

令和3年10月14日（木）（一社）全国木材組合連合会、全国木材協同組合連合会の主催により、（一社）全国木材組合連合会北海道支部が大会担当として、北海道 北海道立道民活動センター かでの2.7において来賓、会員等約300余名の出席を得て開催された。

大会第1部大会議事において鈴木和雄全木連会長の挨拶の後、来賓の祝辞があり、大会宣言決議（下記）が発表され、満場一致で決議された。

引き続き第2部では記念講演として、旭川市 旭山動物園の園長坂東 元氏による「伝えるのは命 繋ぐのは命 ー今は未来のためにー」の演題で講演会が行われた。

その後第3部では、表彰式が行われ、本県からは林野庁長官賞に上地浩之名古屋木材組合理事ををはじめ、7名が受賞された。（下記受賞者名簿のとおり）その後、多数のご来賓のご出席の下、懇親会が盛況に開催された。



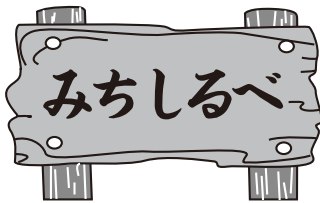
1. 大会受賞者（本県分）

林野庁長官賞	上地 浩之	名古屋木材組合理事
全木連会長賞	峰野 成彦	鳳来製材協同組合理事
	山田 邦孝	知多木材組合副組合長
	栗田 義仁	岡崎木材組合副会長
	吉住 竜志	名古屋木材組合理事
全木協連会長賞	浅井 勇詞	名古屋港木材産業協同組合理事
	大黒 いつみ	奥三河木材協同組合事務局

2. 大会宣言

1. 都市部などでの木材利用の積極的な拡大のため、国民理解の醸成に取り組む。
2. 森林資源の循環利用を実現するため、森林環境譲与税等も活用し、山元に利益を還元できる体制の構築に森林・林業、建設業界と一体となって取り組む。
3. 木材産業振興のため、予算の確保、税制措置の継続に取り組む。
4. 新たな木材需要を創出するため、技術開発・普及等に取り組む。
5. 合法伐採、JAS製品等、品質・性能の確かな木材供給や人材の育成確保に取り組む。

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを



メリット（リターン）とリスク

名古屋港木材産業協同組合
理事長 服 部 伸 一

国はワクチン接種をするか否かについて「メリットとリスクを十分に考えて自己判断で決めてください」と呼び掛けています。コロナに感染することを防ぐメリットと重大な副反応が発生するリスクを自身で天秤にかけて接種をしてくださいという趣旨だと思います。

私たちは重要な判断を下すときには、メリットとリスクを比較しています
例えば五輪の体操個人種目に出場した選手が残り時間僅かのタイミングで、失敗するリスクが70%の大技に打って出るとします。成功すれば金メダル、失敗すればメダルは無くなり、無謀な賭けと評されるかもしれませんが、金メダルのみを狙うその判断について、他人が批判できるものではないと思います。

会社経営においてはリターンという言葉でメリットが数値化されますが、リターンは必ずしも利回り等の金銭に限らず、会社の成長全般を表すと考えます。

会社経営においては個人種目のように自己実現が目的ではありませんから、取引先や従業員など様々なステークホルダーに対し責任があるので、より慎重であるべきと考えます。

年商を上回る投資を行い、成功率30%の新しい木材ビジネスに手を出し莫大なリターンを狙うことは、ある意味博打のようなものであり責任ある会社経営ではありません。

世の中に100%の安全は存在しませんし、リスクを有る／無しの2分法で考えることは正しくありませんが、自身の会社の体力以上のリスクを冒していけないと私は考えます。

会社がより強固になり強い体力を身につければ、より大きいチャレンジが出来ますし、自社の体力が十分でなければ、投資額の規模を小さくするなどリスクを軽減できる方法を用意することが必要だと考えます。

一方で全くリスクを取らなければ、会社の将来に夢はないということも言えます。木材業界で大成功したリーディングカンパニーの過去の成長プロセスを拝見すると、大胆さが際立ちますが、驚くほどリスクの取り方に客観性と合理性があることに気づかされます。

私は、この数年間、変化する時代の中で自分が自社の今後の展開についてどのようにリスクを取るべきかについて考えてきました。私は木材販売をする会社の経営者であり評論家ではありません。リスクを指摘するだけでなく、メリットとリスクを天秤にかけて客観的に考えること、体力に見合った範囲で前向きにリスクを取ることで少しでも理想に近づけるように心がけていきたいと思っています。

◆ 合縁木縁 ◆

「 メッセージアプリ 」

皆様はLINE以外のメッセージアプリを利用されていますか？

恐らく、とりあえず皆が利用しているからLINEという方が大半でしょう。今回、数々のアプリを利用してきたこの川口が皆様にメッセージアプリを紹介していこうと思います。特にビジネス関係において非常に有用なアプリですので是非ご一読ください。

第1に紹介するアプリはFacebook傘下メッセージアプリ「WhatsApp」です。北米、EU圏を中心にシェアを獲得しており、2020年時点では全世界20億人でシェアNo.1を獲得しております。このアプリは通話とメッセージにのみ注視し、その他サービスを極力排除したつくりとなっております。その結果通話の品質が洗練され名だたるメッセージアプリの中で随一の使いやすさと評価されるようになりました。さらにここ数年「Facebook」「Instagram」で培ったノウハウを活かした「WhatsAppBusiness 法人向け有料サービス」が展開され小規模事業者を中心にさらにシェアを伸ばし今後も期待が持てるアプリです。

第2に紹介したいアプリはテンセントの「WeChat」です。中国で圧倒的なシェアを持ち2020年時点で11億人の利用者がいます。このアプリはLINEと共通した部分が多数あり、中国国内で活動するのであれば生活インフラをこれ一つで賄える優秀なアプリです。それ故に中国若手ビジネスマンの名刺にはWeChatのIDが記載されており、ビジネスの場でも積極的に使用されているのがうかがえます。現在、中国国内ではLINEやWhatsApp等主要コミュニケーションアプリは使用できない状況ですので、中国在住者は勿論中国企業との取引がある方は必然的に導入する必要があるのではないのでしょうか？

これからのグローバル社会においてコミュニケーションツールも適材適所を心がけていく必要があるかもしれません。

なお、上記2つのアプリ導入時はしっかりと利用規約をお読みになってからご利用いただけたらと存じます。

今回は、大日本木材防腐株式会社 飯田 佳典氏にお願いします。

◆ 自遊ご異見番 ◆

「 ウォーキングの効果 」

これまでの木材ジャーナルの紙面でも、健康のためのウォーキングについて書かせていただいておりますが、コロナ禍により、各方面のウォーキングイベントも中止となり、また、自主企画で楽しんでおりました「大人の遠足」も県をまたいでの移動が難しい状況となっておりますので、最近では、地図を眺めながら自宅周辺の近場にコースをつくって、ウォーキングをする日々が続いております。

健康目的でウォーキングをしていますが、今回は、果たして実際にどんな効果が得られているのか調べてみることにしました。

まず、体への効果については、血流量のアップ、血液の循環をアップし心肺機能を高める、脳細胞の活性化、脂肪燃焼ダイエット効果、筋肉量アップ、コレステロール値低下、免疫力アップ、ホルモンのバランスを整える、骨密度アップ、内臓の働きを活発にする、がんの発症リスクを下げるなど、多くの効果があるとされています。

精神面での効果としては、自律神経の調子を整える、脳の疲れをとるリラクゼーション効果が得られる。歩行で移動することにより、行動範囲が広がり、新しい発見をしたりすることで脳が活性化することにつながると言われています。最近では、新鮮な酸素が脳内に運ばれることによって、細胞が活性化され、認知症のリスクが低減されることが明らかになっています。

これまで、知らない場所の知らない道をウォーキングして回りましたが、そのたびに、ワクワク感や気づいていなかった新しい発見がたくさんありました。リラクゼーションの中で色々なことを考える時間も出来て、脳の活性化にも繋がっていると感じています。

ウォーキングという行為は誰でも行っていることでありながら、正しく行うことにより、多くの効果を得られることがわかりました。これからもウォーキングを楽しみながら続けたいと思います。皆さんも、ちょっとそこまでの車移動を「ご近所さんぽ」に変えると、いつもと違う景色や発見があるかもしれません。

お知らせ

生まれ変わった 名古屋港木材会館

令和3年9月中旬頃より地域貢献の一環として株式会社JERA（西火力発電所）より名古屋港木材会館の除草・剪定・清掃・メンテナンス業務を行っていただきました。

樹木も腐っているものが多く沢山伐採していただき、会館北の土手の風景がみちがえるほど変わりました。

株式会社JERA（西火力発電所）の業務課 副長村井さん 同課の大倉さんが連日汗を流し会館の清掃業務を行っていただき、感謝の気持ちに耐えません。村井さんから「今回の清掃をきっかけに木材会館が臨海部で働く皆様の交流の場となり、たくさんの和が広がり臨海部の発展や働く人のモチベーションの向上につながれば嬉しいです」とおっしゃっていただきました。

お近くにお越しの際にはぜひお立ち寄りいただき、臨海部で働く皆様の交流の場にしていいただければ嬉しいです。



飛島村・弥富市へ要望書提出

名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会は、9月27日に飛島村・弥富市へ企業連会員様よりいただいた要望書を提出いたしました。企業連の皆様の要望が叶うよう今後も取り組んで参ります。



飛島村へ提出



弥富市へ提出

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

自転車盗難が急増！

蟹江警察署管内で「鍵を掛けていない自転車」の盗難被害が急増しています。自転車に鍵を掛けていない人は、まさか自分が被害に遭うとは考えていないでしょう。これまで被害に遭わなかったのは、「運が良かっただけ」です。

被害に遭わないために、

- ・短時間でも、急いでいても、自宅敷地内でも必ず鍵を掛ける。
- ・鍵の掛け忘れがないかを確認する。
- ・路上に放置しない。
- ・ワイヤー錠等でツーロックをする。

等を実践してください。

蟹江警察署 生活安全課 生活安全係 TEL.0567-95-0110

◆ 広告コーナー

トヨタL&F中部株式会社

本社 TEL:052-882-6411
 名港営業所 TEL:0567-55-0722
 小牧営業所 TEL:0568-77-5365
 高山営業所 TEL:0577-33-4020

ケイミューの外装材

ケイミューが培ってきた
技術と経験で、
屋根・壁・雨といを
トータルにご提案します。

ケイミュー株式会社

お客様ご相談窓口 ☎ 0570-005-611 ●受付時間：月～金9:00～17:00

【本社】〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見1-2-27 クリスタルタワー 13F
 ケイミューは「パナソニック」と「クボタ」が出資している両社のグループ会社です。

発行 名古屋木材組合

発行者 西垣 洋一

〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10

TEL <052> 331-9386

FAX <052> 322-3376

【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合

発行者 服部 伸一

〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74

TEL <0567> 57-2017

FAX <0567> 57-2018

【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会